

# 農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）などに関するアンケート調査結果

農村振興課

## 1 調査目的

県では、農業・農村の持続的な発展に向け、多くの人に「農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）」を理解していただくための取り組みを実施しています。

これについて、県民の皆さまの意識や意向を把握し、今後の施策運営の基礎資料として役立てるため、アンケート調査を実施しました。

## 2 調査対象など

調査対象：県政モニター839人（うちインターネットモニター641人）

調査方法：郵送及びインターネット

調査期間：令和6年8月6日～8月26日

回収結果：740人（回収率：88.2%）

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

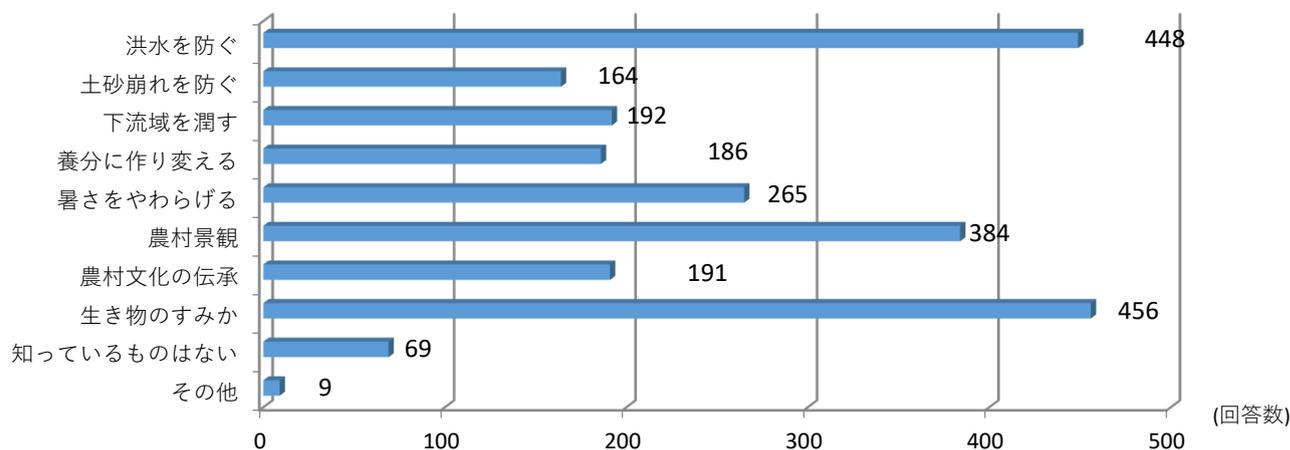
そのため、合計が100%にならない場合があります。

## 3 結果概要

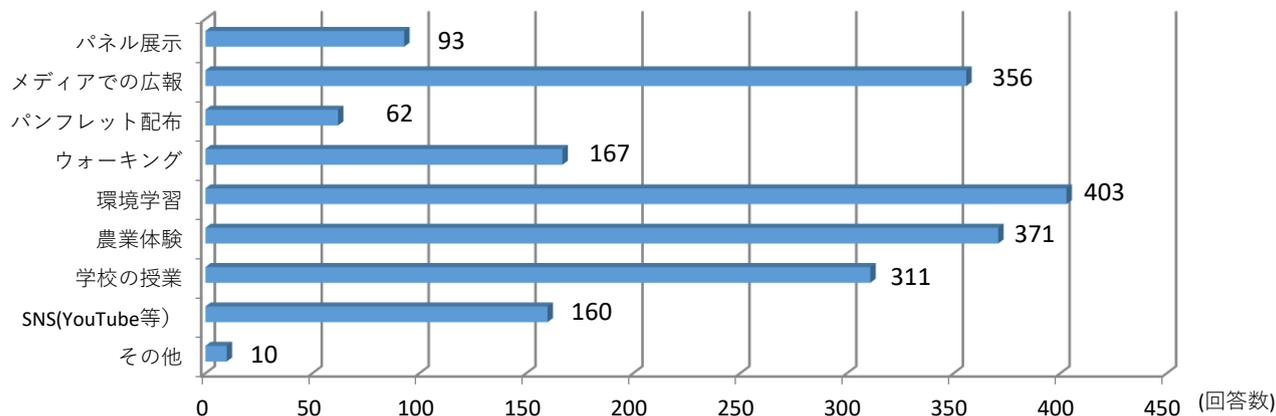
### ○ 多面的機能について知っているものについて

多面的機能を1つ以上知っている → 90.7%

多面的機能を知らない → 9.3%

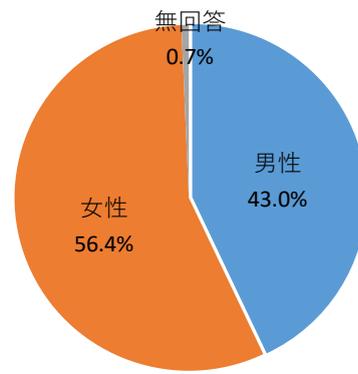


### ○ 多面的機能を理解するために必要な取り組みについて

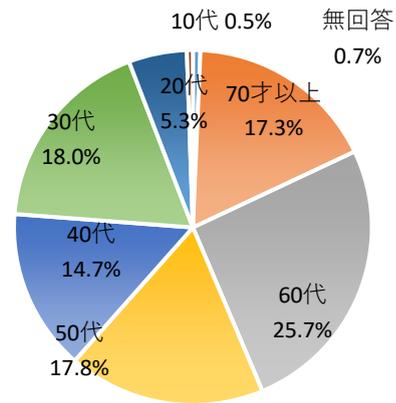


#### 4 回答者属性

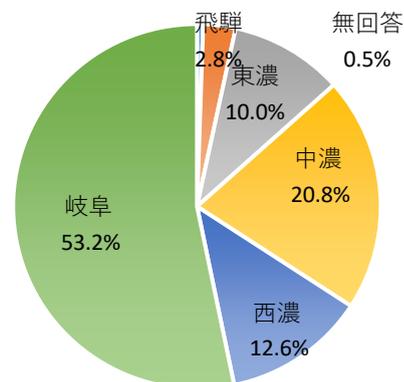
性別	人数	割合
男性	318	43.0%
女性	417	56.4%
無回答	5	0.7%
計	740	100.0%



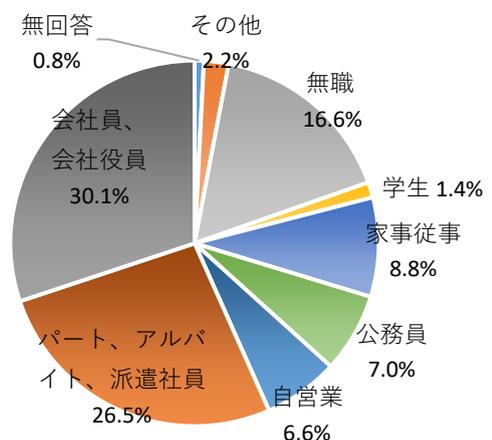
年代別	人数	割合
10代	4	0.5%
20代	39	5.3%
30代	133	18.0%
40代	109	14.7%
50代	132	17.8%
60代	190	25.7%
70才以上	128	17.3%
無回答	5	0.7%
計	740	100.0%



居住圏域別	人数	割合
岐阜	394	53.2%
西濃	93	12.6%
中濃	154	20.8%
東濃	74	10.0%
飛騨	21	2.8%
無回答	4	0.5%
計	740	100.0%



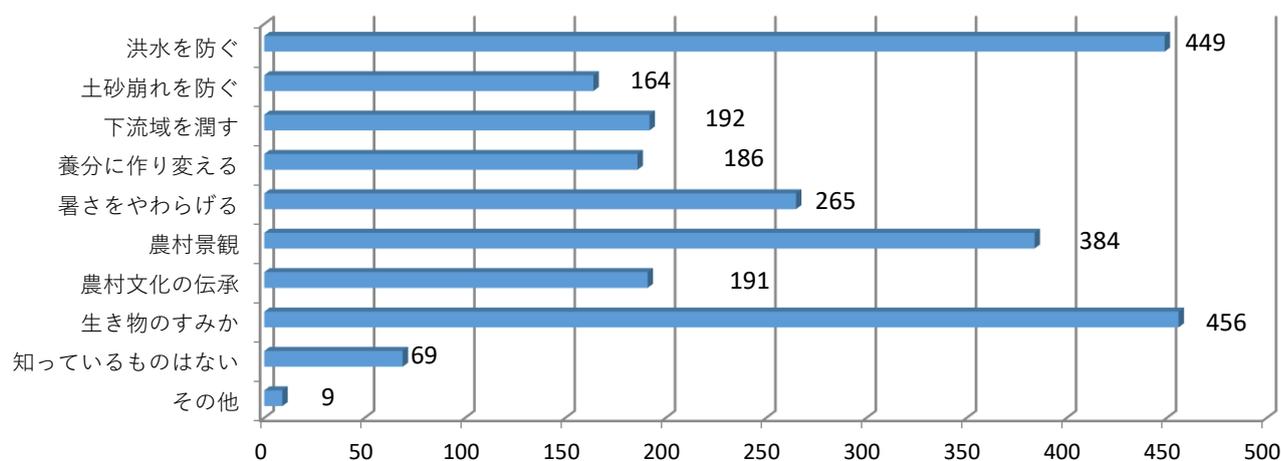
職業別	人数	割合
会社員、会社役員	223	30.1%
パート、アルバイト、派遣社員	196	26.5%
自営業	50	6.8%
公務員	52	7.0%
家事従事	66	8.9%
学生	10	1.4%
無職	123	16.6%
その他	14	1.9%
無回答	6	0.8%
計	740	100.0%



## 5 調査結果

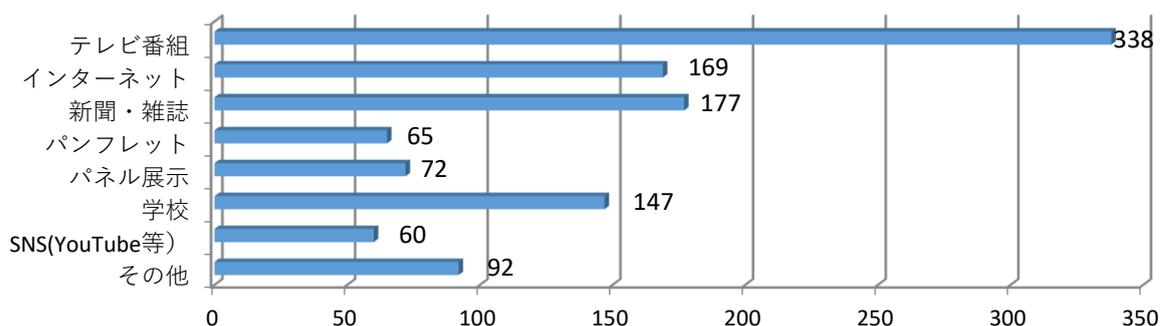
問1 農業・農村が持つ働き（多面的機能）について、農作物を作る働き以外で、あなたが知っているものを次の中からすべてあげてください。（複数回答）

	回答数	割合
田んぼが雨水を一時的にためることにより、洪水を防ぐ働き	449	19.0%
山間部の田んぼが土砂崩れを防ぐ働き	164	6.9%
田んぼにたまった水が地下水となり下流域を潤す働き	192	8.1%
田んぼや畑の土が生ゴミなどを作物の養分に作り変える働き	186	7.9%
田んぼの水が暑さをやわらげる働き	265	11.2%
美しい農村景観が癒しや安らぎをもたらす働き	384	16.2%
祭りや伝統行事などの農村文化を伝承する働き	191	8.1%
田んぼや水路などが生きもののすみかになる働き	456	19.3%
知っているものはない	69	2.9%
その他	9	0.4%
計	2,365	100.0%



問2 （問1で「知っているものはない」以外と答えた方）問1で答えた働きについて何で知りましたか。（複数回答）

	回答数	割合
テレビ番組	338	30.2%
インターネット（国や県のホームページなど）	169	15.1%
新聞・雑誌	177	15.8%
パンフレット	65	5.8%
農業祭等におけるパネル展示	72	6.4%
学校	147	13.1%
SNS(YouTube等)	60	5.4%
その他	92	8.2%
計	1120	100.2%

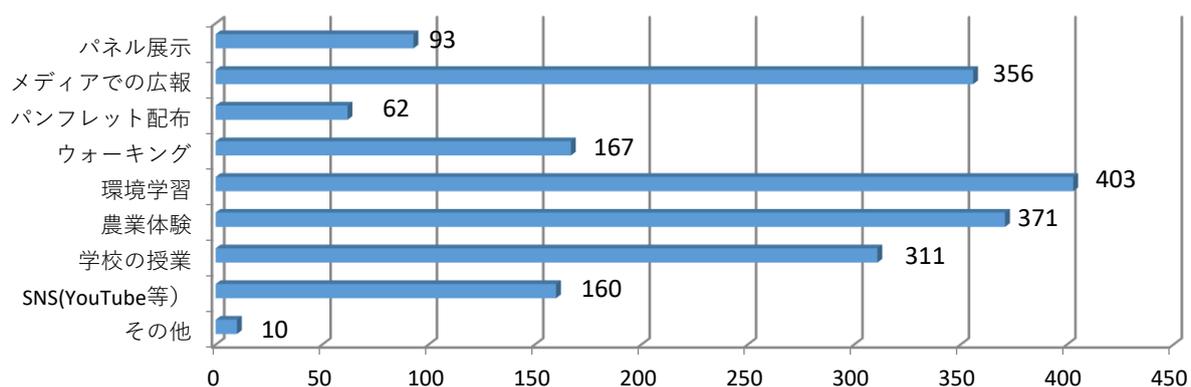


（その他 主な意見）

- ・農村で生活しているため。
- ・実家が農家で手伝いをしていたため。
- ・地域の人から教えてもらったため。

問3 あなたは、農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）を理解するには、どのような取り組みが有効だと思いますか。（複数回答）

	回答数	割合
イベントでのパネル展示	93	4.8%
メディアでの広報（テレビ・新聞・雑誌 等）	356	18.4%
パンフレットの配布	62	3.2%
農村でのウォーキングなどのイベント	167	8.6%
子供や地域住民への環境学習（田んぼや農業用水路 等）	403	20.9%
農業体験などの農村での体験イベントの推進	371	19.2%
学校の授業	311	16.1%
SNS(YouTube等)	160	8.3%
その他	10	0.5%
計	1,933	100.1%

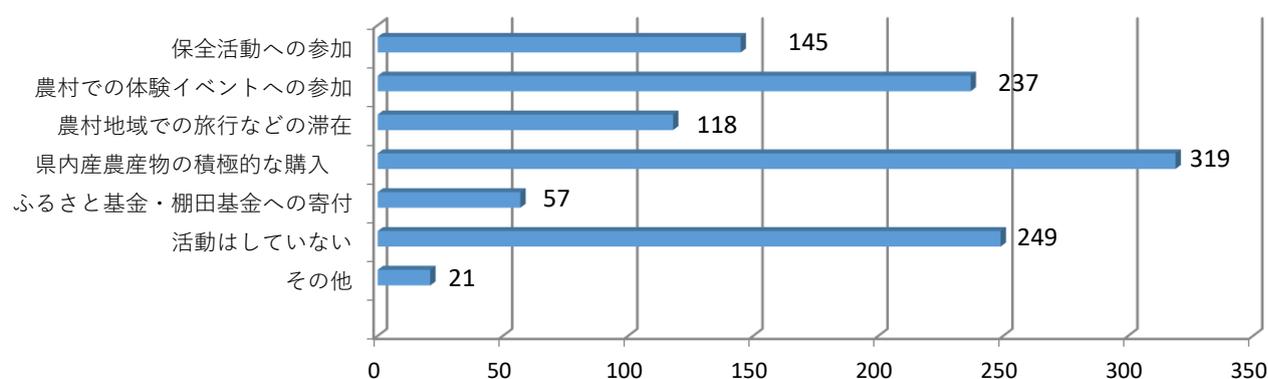


（その他 主な意見）

- ・学校、保育園等での農業体験

問4 農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）を守っていくために、どのような活動をしていますか。または、してみたいですか。（複数回答）

	回答数	割合
保全活動への参加	145	12.7%
農村での体験イベントへの参加	237	20.7%
農村地域での旅行などの滞在	118	10.3%
県内産農産物の積極的な購入	319	27.8%
ふるさと基金・棚田基金への寄付	57	5.0%
活動はしていない	249	21.7%
その他	21	1.8%
計	1146	100.0%



問5 県では、平成27年度から農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）を理解していただくための取り組みとして、県内の農業用施設を題材とした10分程度の映像を制作し、県ホームページ「ぎふ水土里（みどり）TV」で紹介しています。感想などございましたら、お聞かせください。また、その他、「農業・農村のいろいろな働き（多面的機能）」に関するご意見、ご感想などがございましたら、お聞かせください。

- ・ 田んぼの多面的機能について、知らないことが多くあった。幼い頃に学校で学んで忘れてしまったこともあると思う。SNSなど、現代の親しみやすいツールを通しての発信はとても有効であると感じた。
- ・ 各地域の特徴が分かりやすく動画になっていた。海外観光客に事前に視聴してもらえるとよいと感じた。
- ・ YouTubeを視聴し、景色がとても美しく次世代に残したいと感じた。多面的機能についても理解が深まった。自分で出来ることに取り組んでいきたい。
- ・ インフルエンサーを招いて体験など、拡散してもらったほうがよほど目につくのでは。
- ・ 若者に農業をしてもらえるよう、資金援助や就職方法や自営業での自立の仕方など、頻繁に講座やSNSにてぜひ発信をしてほしい。
- ・ そもそもこのチャンネルの存在を知らなかったのも、もっと宣伝した方がよいと思う。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。